平成２９年度地域の教育力向上ネットワーク構築事業　（学校や地域で子どもの学びを応援する人たちの交流会）

北ブロック交流会　開催要項

１　趣旨

高等教育機関（大学等）との連携を構築するとともに、このことにより参加者の学習の質の向上を図ります。また、多世代交流を通して、地域の実情を学び合い、地域課題に向き合うことで、地域づくりの担い手としてのリーダー・シップを育むとともに、自己の社会的認識を深めます。

より幅広い住民や団体等が主体となって参画することで、子どもの学びや育ちを応援するネットワークを構築するとともに、地域の教育力の向上（コーディネート機能の充実、人材発掘、後継者育成等）につなげます。

２　日時及び会場

日時：平成３０年１月３１日（水）９：３０～１２：３０（受付：９：００～）

会場：鈴鹿大学　Ｂ棟３階　Ｂ３０３（三重県鈴鹿市郡山町 663-222）

３　参加対象及び定員

◎社会教育関係者

・「学校運営協議会」「学校支援地域本部」「放課後子ども教室」「土曜学習」の関係者

・「放課後児童クラブ」の指導員等　・社会教育委員や公民館関係者等の社会教育関係者

・地域で体験活動や読書活動（読み聞かせ等）等を行う関係者

・ＮＰＯ法人、企業等の地域との連携を進める団体の関係者

◎学校教育関係者

・幼稚園・保育所、小中学校、特別支援学校の教職員

・子ども支援ネットワークづくり推進教員

・高等教育機関の関係者（教員、学生）　など　　**定員**　４０名（学生を除く）

４　日程

9:00　9:30　9:45　12:05　12:25　12:30

受付	開会行事	【事例発表及び座談会】 事例発表①②各 20 分（質疑応答各 10 分）、IB10 分、PW10 分、GW60 分	まとめ講評	閉会行事

５　内容

※　IB（アイスブレイク）PW（ペアワーク）GW(グループワーク)

１）開会行事：本事業の概要と本交流会の流れについて説明します。

２）事例発表：テーマ①「地域が学校にどうかかわっているか　― アメリカの事例 ―」

講師：鈴鹿大学こども教育学部　教授　藤岡恭子

事例発表：テーマ②「学校と地域が協働するための組織的・継続的な仕組みをどう構築していくか」

講師：鈴鹿大学こども教育学部　教授　坪井守

３）座 談 会：「事例発表」等で得たキーワードを基に学び合い、交流を深めます。

４）ま と め：各グループの学びを共有します。

講評：鈴鹿大学こども教育学部　教授　田口鉄久

６　主催　三重県教育委員会

共催　鈴鹿大学

共催　地域学校等協働活動推進委員会（三重県社会教育委員連絡協議会）

７　締め切り　平成３０年１月２４日（水）ただし、定員になり次第締め切ります。

８　お問合せ先　三重県教育委員会事務局　社会教育・文化財保護課　社会教育班　筒井昭仁

電話：059-224-3322　Fax：059-224-3023　E-mail：shabun@pref.mie.jp